

# 審議した主な議案

## 令和4年度 一般会計予算

予算の概要は1面に掲載しています。

### 【反対討論】(要旨)

#### たゆ久貴(日本共産党)

日本共産党が求めてきた居住支援協議会の設置や認知症高齢者グループホーム整備など、多くの市民生活支援が含まれておりその点は評価をするが以下の点について問題があり反対する。

- ①コロナ対策と市民生活支援策が不十分なこと。②国保税の値上げなど市民負担増が行われていること。③ごみ減量に逆行する補助金の引下げが行われていること。④新庁舎建設事業や公立保育園廃園方針案について市民や議会の声を聞かない強引な市政運営が行われていること。

### 【賛成討論】(要旨)

#### 五十嵐京子(自民党・信頼)

コロナ対策を始め市民生活に不可欠な予算であり、デジタル化推進など評価できる項目もあるが、今定例会の市長の予算提案姿勢には問題があった。自ら予算の提案をしながら審査に水を指すような状態を作り、審査ができるような条件整備も議会に任せきりで、市長として考えられない事態であった。

公共施設の更新、庁舎の建設、福祉事業の充実等多くの課題を抱え、一つとして気を抜けない市政のバランスを考え、計画的に執行されることを要望する。

### 【反対討論】(要旨)

#### 片山かおる(市民力エール)

中期財政計画と新庁舎建設について市長の答弁が先送りされ、

が乏しい。新型コロナウイルス感染症が社会経済や市民生活に与える影響を考慮することを求める。

### 【賛成討論】(要旨)

#### 宮下 誠(公明党)

小中学校の「洋式トイレ」について校舎内で新たに47基設置されることを確認、新年度末には60・5%となり、令和7年度末には80%を目指すことも再確認できた。「産後ケア」については、自己負担が、日帰りは6千円から3千円に、宿泊は1万2千円から6千円へと大幅に軽減され、更に利用しやすくなる。ほか、若者から高齢者まで幅広い年代層が楽しめる「ポルウォーキング教室」も新たに開設されるなど、党派として推進してきた施策が種々実現する。

### 【賛成討論】(要旨)

#### 沖浦あつし(みらい)

前年度比13億円増、当初予算ベース過去最高額の本案に対し、コロナ感染症の影響を見込む中での厳しい予算編成ながら、児童福祉費約6億円増を含む民生費全体約12億円増と、子育て環境や暮らしに直結する事業へ充当したことを評価し賛成する。

### 【反対討論】(要旨)

#### 坂井えつ子(緑・つながる)

新庁舎等の建築関連予算が入っていないので賛成できない。我が会派は、今の設計とスケジューリングを進めるよう求めてきた。現行計画は、これまでの経緯があり、建設を止める事由はないと判断している。関連する審議会の予算も入らず、市民参加への影響も出ている。無策の先送りはやめるべき。市長が、「設計や建設の時期を大胆に見直すことも含め、議会と協議する場を持ちたい」としたのも遺憾だ。公立保育園の廃園方針は、パブコメ後の判断を見定める。

### 【反対討論】(要旨)

#### 渡辺大三(情報公開)

反対理由①職員人件費の削減に向けて具体的な取組が乏しい。「行革疲れ」などと言っている場合ではない。②庁舎等移転に伴う跡地等活用方策検討委託料約千200万円が計上されているが、安易に委託するのではなく、行政自ら課題の整理や全体像の策定を行うべきである。③多摩26市で最高額の国民健康保険税の値上げなど、市民を守る姿勢

な手続を踏んでいる。第二庁舎の35年間の賃貸料は新庁舎の建設費に相当する。この行政効果は自前庁舎の4分の1と非効率であるので、新庁舎建設はスケジュールどおり進めるべきである。本予算に計上されていないことは大変遺憾である。

### 【賛成討論】(要旨)

#### 安田けいこ(生活者ネット)

子どもへの環境教育充実のためワークショップや森林教育の予算が計上されている。市全体で子ども同士のつながりを作り、「子ども環境会議」など子ども参加や意見聴取の機会へ発展させることを期待する。都市計画マスタープランは反対意見の多い優先整備路線について、誰が読んでも理解できる明確な見直しの表現を求める。HPVワクチンの積極的な勧奨を再開するに当たり、子宮がん検診の重要性の周知、包括的性教育の実施を強く求める。

### 【賛成討論】(要旨)

#### 小林正樹(公明党)

長期計画審議会の皆様に感謝申し上げる。SDGsなど公明党の意見も多く取り入れて頂いたが、コロナ禍での新庁舎建設等事業費などを巡り、議会が大変に混乱した。施策の効果的・効率的な推進を図るために必須である、確固たる中期財政計画が掲載できなかった計画は、信頼性が低いと言わざるを得ない。また、市長は「市民参加」を掲げながら、審議会の皆様が答申の中で「市民のしあわせ」という魂を込められた部分を排除したことは、非常に残念である。

### 【賛成討論】(要旨)

#### 水谷たかこ(こがおも)

本市は多摩26市の中で、保険給付費が23位と少ないにもかかわらず、保険税額は最も高い。市民の負担力が高いからと制度を説明されるが納得はできない。一方で、法定外繰入金に市の財源をこれ以上投入することには、他の保険に加入している市民の理解を得ることが難しい。

### 【賛成討論】(要旨)

#### 吹春やすたか(自民党・信頼)

本陳情は75歳以上の後期高齢者で対象となる方達の懸念される観点を基に書かれているが、なぜ今回の改革がなされるのか本質を捉え考える必要性を強く訴える。後期高齢者医療費は窓口負担を除き、約4割は若い世代の支援負担であり、更に増大が見込まれる。単純計算でも1年で2千600億円の支援負担増加を毎年求め続けることになる。現役世代の人達はこのことをどう捉えるだろうか。世代間での不公平さは取り除く努力をするべきで、本陳情に反対する。

### 【賛成討論】(要旨)

#### 白井 亨(こがおも)

昨年11月以降庁舎等建設に向け具体的な方針を示せなかったことや、会期延長の責任を明確にするため、4月の給料を10%減額する内容で、市長が4か月間、調整の行動が皆無だったことは非常に残念である。一方で庁舎等建設の混迷は市長のみの責任ではない。責任の取り方は考えは様々だが、今定例会では市長へ辞職を問う厳しい意見もあり、市長の出処進退を問われていると認識いただきたい。また減給で混乱の責任を取ったことにはならないので反対する。

と、また、第1回定例会の議程に影響を及ぼしたことに付いて、市長としての責任を明確にするものです。

### 【賛成討論】(要旨)

#### 森戸よう子(日本共産党)

市民、部局の皆さんの努力に感謝する。しかし新型コロナウイルスパデミックという新しい社会を迎え、公的な責任を果たすことを明確に打ち出すべきこと、持続可能な財政運営が負担増や委託化など市民犠牲の「行革」をより強化し進めることに繋がらねないこと、自然が施策全体の土台であるという位置付けが弱いこと、市民参加と協働を更に活性化させる点で厳しい市政の監視を打ち出す必要があるなど、市民にとって利益とならない部分があるので反対する。

### 【賛成討論】(要旨)

#### 小藤康夫(市民会議)

新庁舎及び新福祉会館の設計は、市民を含めた検討委員会による基本構想、基本計画、建設計画調査を経て、12名の市議会議員の申入れを設計条件としたプロポーザルコンペにて選出された設計案で進んでおり、民主的

### 【賛成討論】(要旨)

#### 齋藤康夫(市民会議)

本件は、令和3年度から令和12年度までの10年間の市政運営をする上での指針として策定されたものです。

### 【賛成討論】(要旨)

#### 3月22日の委員会では、起立

採決の結果、起立多数により、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

### 【賛成討論】(要旨)

#### 3月28日の本会議では、起立

採決の結果、起立多数により、原案のとおり可決しました。

原案のとおり可決しました。

### 【賛成討論】(要旨)

#### 水の上洋志(日本共産党)

新型コロナウイルスなどで市民生活が大変な中、国保税は加入者1人当たり約2千200円の値上げである。一般会計からの繰入額は、国の方針で削減されてきた。今回は一定増額されたが、まだ18年度を下回っている。繰入額を増やし増税をやめるべきである。都への納付金約2億円増が値上げの主な要因だが、都の財政支出が必要である。加入者の8割近くが無職・非正規雇用などで高くて払えない現状で、知事会要望の公費1兆円の投入を国に要請することを求め反対する。

### 【賛成討論】(要旨)

#### 75歳以上医療費窓口負担2割化を中止するよう政府に意見書提出を求める陳情書

◆◆◆

### 【賛成討論】(要旨)

#### 吹春やすたか(自民党・信頼)

本陳情は75歳以上の後期高齢者で対象となる方達の懸念される観点を基に書かれているが、なぜ今回の改革がなされるのか本質を捉え考える必要性を強く訴える。後期高齢者医療費は窓口負担を除き、約4割は若い世代の支援負担であり、更に増大が見込まれる。単純計算でも1年で2千600億円の支援負担増加を毎年求め続けることになる。現役世代の人達はこのことをどう捉えるだろうか。世代間での不公平さは取り除く努力をするべきで、本陳情に反対する。

### 【賛成討論】(要旨)

#### 令和4年4月に 小金井市長に支給する 給料の特例に関する条例

本条例は、令和3年11月以降、庁舎等複合施設建設事業等の具体的方針が提示できなかったこと

### 【賛成討論】(要旨)

#### 令和4年4月に 小金井市長に支給する 給料の特例に関する条例

本条例は、令和3年11月以降、庁舎等複合施設建設事業等の具体的方針が提示できなかったこと

各案件に対する討論の原稿は、議員が作成しています。